

平成 28 年 3 月期 決算短信 (平成 27 年 7 月 14 日～平成 28 年 3 月 15 日)

平成 28 年 4 月 28 日

フ	ァ	ン	ド	名	楽天 ETF-日経レバレッジ指数連動型							
コ	ー	ド	番	号	1458	上場取引所 東証						
連	動	対	象	指	日経平均レバレッジ・インデックス							
主	要	投	資	資	公社債							
売	買	単	位		1 口							
管	理	会	社		楽天投信投資顧問株式会社	URL http://www.rakuten-toushin.co.jp/						
代	表	者	名		代表取締役社長 色川 徹							
問	合	せ	先	責	企画部長 石舘 真	TEL 03-6432-7746						
有	価	証	券	報	告	書	提	出	予	定	日	平成 28 年 6 月 15 日
分	配	金	支	払	開	始	日					分配金のお支払いはございません。

I ファンドの運用状況

1. 平成 28 年 3 月期の運用状況 (平成 27 年 7 月 14 日～平成 28 年 3 月 15 日)

(1)資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
平成 28 年 3 月期	百万円 3,499	% (32.6)	百万円 7,241	% (67.4)	百万円 10,741	% (100.0)

(2)設定・解約実績

(千口未満切捨て)

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	解約口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
平成 28 年 3 月期	千口 -	千口 2,613	千口 991	千口 1,622

(3)基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	100 口当たり基準価額 (③/当計算期間末発行済口数)×100
平成 28 年 3 月期	百万円 13,247	百万円 2,506	百万円 10,741	円 662,218

(4)分配金

	100 口当たり分配金
平成 28 年 3 月期	円 0

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
② ①以外の変更 無

II 財務諸表

(1) 【貸借対照表】

区 分	当期 平成 28 年 3 月 15 日現在 金 額 (円)
資産の部	
流動資産	
金銭信託	8,405,424,320
コマーシャル・ペーパー	3,499,989,369
派生商品評価勘定	224,304,152
未収入金	82,901,920
差入委託証拠金	1,035,180,000
流動資産合計	13,247,799,761
資産合計	13,247,799,761
負債の部	
流動負債	
前受金	496,759,000
未払金	2,002,855,799
未払受託者報酬	624,212
未払委託者報酬	4,837,594
その他未払費用	1,542,677
流動負債合計	2,506,619,282
負債合計	2,506,619,282
純資産の部	
元本等	
元本	16,220,000,000
剰余金	
期末剰余金又は期末欠損金 (△)	△5,478,819,521
(分配準備積立金)	△19,210,287
元本等合計	10,741,180,479
純資産合計	10,741,180,479
負債純資産合計	13,247,799,761

(2) 【損益及び剰余金計算書】

区 分	当期
	自 平成 27 年 7 月 14 日 至 平成 28 年 3 月 15 日 金 額 (円)
営業収益	
受取利息	261,500
有価証券売買等損益	△9,700
派生商品取引等損益	△1,976,080,824
営業収益合計	△1,975,829,024
営業費用	
受託者報酬	1,790,577
委託者報酬	13,876,910
その他費用	3,804,300
営業費用合計	19,471,787
営業利益又は営業損失 (△)	△1,995,300,811
経常利益又は経常損失 (△)	△1,995,300,811
当期純利益又は当期純損失 (△)	△1,995,300,811
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は 一部解約に伴う当期純損失金額の分配額 (△)	—
期首剰余金又は期首欠損金 (△)	—
剰余金増加額又は欠損金減少額	2,404,619,470
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金 減少額	2,404,619,470
剰余金減少額又は欠損金増加額	5,888,138,180
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金 増加額	5,888,138,180
分配金	—
期末剰余金又は期末欠損金 (△)	△5,478,819,521

(3) 【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	<p>コマーシャル・ペーパー 個別法に基づき時価で評価しております。 時価評価にあたっては、金融商品取引業者、銀行等の提示する価額（但し、売気配相場は使用しない）、価格情報会社の提供する価額又は日本証券業協会発表の売買参考統計値（平均値）等で評価しております。</p>
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	<p>先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として、計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場によっております。</p>
3. 収益及び費用の計上基準	<p>有価証券売買等損益及び派生商品取引等損益の計上基準 約定日基準で計上しております。</p>
4. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	<p>1. 現先取引 現先取引の会計処理については、「金融商品に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成20年3月10日）の規定によっております。</p> <p>2. 金融商品の時価に関する補足情報 金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。</p>

(貸借対照表に関する注記)

項 目	当 期 平成 28 年 3 月 15 日現在
1. 受益権総数	1,622,000口
2. 元本の欠損	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は5,478,819,521円であります。
3. 1口当たり純資産額 (100口当たり純資産額)	6,622.18円 (662,218円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

	当 期 自 平成 27 年 7 月 14 日 至 平成 28 年 3 月 15 日
分配金の計算過程	
A. 当期配当等収益額	261,500円
B. 分配準備積立金	0円
C. 配当等収益合計額 (A + B)	261,500円
D. 経費	19,471,787円
E. 収益分配可能額 (C - D)	△19,210,287円
F. 収益分配金	0円
G. 次期繰越金 (分配準備積立金) (E - F)	△19,210,287円

H. 口数	1,622,000口
I. 100口当たり分配金 ((F/H) ×100)	0円

(金融商品に関する注記)

I 金融商品の状況に関する事項

1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、信託約款に規定する「運用の基本方針」に基づき金融商品を保有しております。
2. 金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドは、売買目的有価証券、株価指数先物のほか、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務を保有しております。当該金融商品は金利変動リスク、価格変動リスク及び信用リスク等に晒されております。
3. 金融商品に係るリスク管理体制	複数の部署と会議体が連携する組織的な体制によりリスク管理を行っております。信託財産全体としてのリスク管理を金融商品、リスクの種類ごとに行っております。
4. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。また、デリバティブ取引に関する契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引に係る市場リスクを示すものではありません。

II 金融商品の時価等に関する事項

項目	当期 平成28年3月15日現在
1. 貸借対照表計上額と時価との差額	貸借対照表計上額は原則として時価で計上されているため、差額はありません。
2. 時価の算定方法	(1)有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。 (2)デリバティブ取引 デリバティブ取引に関する注記に記載しております。 (3)上記以外の金銭債権及び金銭債務 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種類	当期 平成28年3月15日現在
	当計算期間の 損益に含まれた評価差額 (円)
コマーシャル・ペーパー	0
合計	0

(デリバティブ取引に関する注記)

取引の時価等に関する事項
株式関連

種類	当期 平成28年3月15日現在			
	契約額等 (円)	うち 1年超	時価 (円)	評価損益 (円)
市場取引				
先物取引				
買建	15,276,741,000	—	15,501,440,000	224,699,000
合計	15,276,741,000	—	15,501,440,000	224,699,000

(注) 1. 時価の算定方法

株価指数先物取引の時価については、以下のように評価しております。

原則として計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、計算期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

2. 株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
3. 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。
4. 契約額等及び時価の合計欄の金額は、各々の合計金額であります。

(関連当事者との取引に関する注記)

当期 自 平成27年 7月14日 至 平成28年 3月15日	
市場価格その他当該取引に係る価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はありません。	

(その他の注記)

項目	当期 自 平成27年 7月14日 至 平成28年 3月15日	
	元本の推移	
期首元本額		2,600,000,000 円
期中追加設定元本額		23,530,000,000 円
期中一部解約元本額		9,910,000,000 円

(4) 【附属明細表】

第1 有価証券明細表

(1) 株式

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券

種類	銘柄	券面総額 (円)	評価額 (円)	備考
コマーシャル・ ペーパー	ジェイエフイー0QTB	1,000,000,000	999,999,992	
	ホンダファイナンス2GWB	500,000,000	499,999,994	

	SMT L&F04PB	1,000,000,000	999,990,411	
	ノバルティスHD0E9B	1,000,000,000	999,998,972	
コマーシャル・ペーパー	合計	3,500,000,000	3,499,989,369	
合計		3,500,000,000	3,499,989,369	

第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

「注記表（デリバティブ取引に関する注記）」に記載しております。